



我が町の読書グループ

おはなしグループ カシュカシュ（東市来町）



での読み聞かせ



学校での読み聞かせ

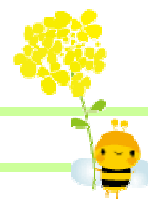
「おはなしグループ カシュカシュ」は、平成19年12月に発足した読み聞かせのボランティアグループです。

結成時は7名でしたが、その後、会員も増え、現在14名で活動しています。

月1回の定例会では、読み聞かせの活動会員を決めたり、本の情報交換等を行なったりしています。主な活動場所は、育児サークルや学校、幼稚園、保育園等です。出掛けるたびに、子どもたちから活動のエネルギーをもらっています。

「カシュカシュ」というのは、フランス語で『かくれんぼ』の意味です。幼い頃誰もが遊んだかくれんぼのように多くの人に親しまれるグループに、またおはなしの中に隠されているおもしろさや、ドキドキわくわくを一緒に楽しみ、届けられるようなグループに成長していけるよう、これからも研鑽を積み、活動を続けていきたいと思っています。

グループおすすめの一冊



書 名 「サンタクロースっているんでしょうか？」

著者名 フランシス＝P＝チャーチ

出版社 偕成社

この本は・・・

毎年12月になると、カシュカシュ内で話題に上る本です。まだ読んでいない会員や、学校、育児サークル等で紹介しています。

「サンタっているの」と少女バージニアは、新聞社に投書しました。すると新聞の社説に・・・初版が1977年で、長く読み継がれてきている本です。

代 表
連絡先
電 話

萩原友子 会員数 14名（男性2名）
東市来図書館 日置市東市来町長里185
099（274）2111 内線 2481

